



セミナー

傾聴とセルフケア

東日本大震災から6年目となりましたが、仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされている方も多い中、供与期間の終了が近づいています。被災者支援を続けている方たちの疲労度も高まり、支援する側も、支援される側も、余裕がなくなっているように思われます。このような時期を乗り切るために「傾聴」と「セルフケア」について学ぶセミナーを実施することになりました。どうぞどなたでもお気軽にご参加ください。

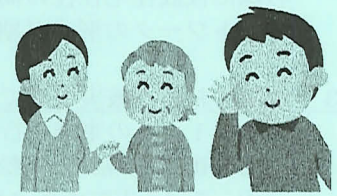
■日時：12月17日（土）13:30～15:30

■場所：日立システムズホール仙台 研修室2

住所 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

TEL 022-276-2110

地下鉄南北線 旭ヶ丘駅「東1」出口より徒歩3分



■講師：畑山みさ子（宮城学院女子大学名誉教授 ケア宮城代表）

■主催：特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ

※宮城県委託（主管 子育て支援課）「平成28年度サポートセンター支援業務」として実施。

「チャイルドラインみやぎ」は宮城県サポートセンター支援事務所の協力団体として活動。

■申し込み：参加希望の方は、裏面申込用紙に記入の上FAX送信してください。FAXのない方は、メールまたは電話で申込用紙の内容をお知らせください。



<申し込み・問合せ先>

特定非営利活動チャイルドラインみやぎ

住所：981-0954 仙台市青葉区川平1-16-5スカイハイツ102

TEL・FAX：022-279-7210

MAIL：c.l.miyagi@viola.ocn.ne.jp

■ 講師プロフィール ■

畑山みさ子（宮城学院女子大学名誉教授、ケア宮城代表）

専門は心理学。長年、保育者と教員の養成等に当たってきた。東日本大震災後の2011年4月、宮城県内の心理士会会員有志からなる「ケア宮城」を立ち上げ、宮城県教育委員会と連携して、教員への「心のケア研修会」を各地で開催。災害子ども支援ネットワークみやぎ世話人。ボランティア支援者への支援活動も行っている。

このセミナーは、宮城県より特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎに委託された「サポートセンター支援業務」の一環として実施します。事業の概要は以下の通りです。

平成28年度サポートセンター支援業務概要

- 1. 被災者生活支援員に対する子育て支援に係るセミナー等の実施**
(石巻市 気仙沼市 東松島市 七ヶ浜町 女川町 南三陸町 仙台市 塩竈市 多賀城市 名取市 亘理町 山元町 以上12市町で計12回)
- 2. 地域による子育て世帯支援の仕組みづくりの実施**
(石巻市 気仙沼市 東松島市 七ヶ浜町 女川町 南三陸町 以上6市町で計42回)
子育て家庭が多く存在している仮設住宅を中心に、直接働きかける子育て支援事業を実施する。その際に仮設住宅在住の高齢者等、子育て支援に生きがいややりがいを感じ、かつ、地域の子育て支援ネットワークの形成が期待される者を支援員として研修し、育成する。
- 3. 地域における被災子育て世帯支援調整会議**
上記1、2の事業を行うにあたって、12市町で36回の調整会議を行う。
(石巻市 気仙沼市 東松島市 七ヶ浜町 女川町 南三陸町 仙台市 塩竈市 多賀城市 名取市 亘理町 山元町 12市町で各3回36回)

FAX 宛先 **022-279-7210** (特定非営利活動法人チャイルドラインみやぎ)

平成28年度サポートセンター支援業務 12月17日セミナー「傾聴とセルフケア」
申込用紙

申し込み日 月 日

所属 (団体でお申し込みの場合、 ご記入ください)		
住所		
連絡先 (電話・FAX)		
参加者名 (団体で複数名参加の場合、 すべての方のお名前を司会 してください。)	氏名	氏名

この情報は、サポートセンター支援業務以外に使用いたしません。